

科目名	日本のサブカルチャー		科目 コード	J56008	単位数 時間	2単位 30時間	対象 学年	2年	開講 学期	後期
区分	専門教育科目	選択必修	担当者名	鎌田 学			授業 形態	講義	単独	
授業の 概要	<p>“Cool Japan”と言われて久しい日本の文化・その産業について理解し、それを平易な英語で表現するための練習を行う。J-pop、アニメ、ゲーム、アイドル、ファッション、サムライドラマ、観光、酒など広範な領域の大衆および伝統文化について、参加者が独自にケーススタディを展開し、個人発表を行う。</p>									
到達 目標	各自独自の視点から日本の文化産業について調べ、発表し、平易な英語で表現できるようになること。									
授 業 計 画										
回	主 題		授業内容（授業時間外の学修を含む）					備考		
第1回	ガイダンス		授業の進め方について							
第2回	Case Study-おもてなし		日本語あるいは英語で書かれた“Cool Japan”論を読む							
第3回	Case Study②-着物		日本語あるいは英語で書かれた“Cool Japan”論を読む							
第4回	Case Study③-日本食		日本語あるいは英語で書かれた“Cool Japan”論を読む							
第5回	Case Study④-アニメ		日本語あるいは英語で書かれた“Cool Japan”論を読む							
第6回	Case Study⑤-ゲーム		日本語あるいは英語で書かれた“Cool Japan”論を読む							
第7回	Case Study⑥-カワイイ		日本語あるいは英語で書かれた“Cool Japan”論を読む							
第8回	個人発表		質疑応答							
第9回	個人発表②		質疑応答							
第10回	個人発表③		質疑応答							
第11回	個人発表④		質疑応答							
第12回	個人発表⑤		質疑応答							
第13回	個人発表⑥		質疑応答							
第14回	個人発表⑦		質疑応答							
第15回	まとめ		全体のまとめ							
評価 方法 及び 評価 基準	授業への参加度（50%）、個人発表（50%）。後者の評価は、内容、論理的構成、表現力の観点によって行う。									
教材 教科書 参考書	コピーにて配布。									
留意点	平易な英語しか必要ないので誰でも参加できる。									